

# 令和8年産(7年播)麦生育情報 No. 5 (R8.4.7)

(情報作成) 滋賀県農業技術振興センター

(次回は5月中旬の予定)

滋賀県近江八幡市安土町大中 516 (TEL : 0748-46-4392)

## 1 気象経過と生育状況

### ①気象の経過 (彦根気象台、平成28年～令和7年の平均値との比較)

要素		平均気温	日照時間	降水量
期間				
2月	全般	高い	平年並	やや少ない
3月	上旬	平年並	やや多い	平年並
	中旬	低い	かなり多い	平年並
	下旬	高い	やや多い	平年並

注) 平均気温 <±0.5℃:平年並、±0.5～1.0℃:やや高い(低い)、±1.0～2.0℃:高い(低い)、±2.0℃<:かなり高い(低い)  
 日照時間 <±5hr:平年並、±5～10hr:やや多い(少ない)、±10～15hr:多い(少ない)、±15hr<:かなり多い(少ない)  
 降水量 <±10 mm:平年並、±10～20 mm:やや多い(少ない)、±20～30 mm:多い(少ない)、±30 mm<:かなり多い(少ない)

### ②生育状況【農業技術振興センター麦類作況調査(4月1日現在)による。表1および後掲グラフ参照。】

- 「びわほなみ」は平年に比べ、茎数はやや少なく、草丈はやや長く、葉数は0.2枚少ない。
- 「ふくさやか」は平年に比べ、茎数は平年並、草丈はやや長く、葉数は0.3枚多い。
- 「ファイバースノウ」は平年に比べ、茎数は少なく、草丈は長く、葉数は0.7枚多い。
- 「びわほなみ」と「ふくさやか」は出穂期を迎えており、「ファイバースノウ」は出穂始期を迎えている。(表2、4月6日現在)

表1 令和8年産(7年播)麦類作況調査の結果

農業技術振興センター(近江八幡市安土町大中)

品種名	年次	3/16 調査			4/1 調査		
		茎数 (本/m <sup>2</sup> )	草丈 (cm)	葉数 (枚)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	草丈 (cm)	葉数 (枚)
びわほなみ	R8年産 (平年比)	812 (102)	43.0 (105)	8.4 (+0.1)	636 (90)	65.2 (111)	8.9 (-0.2)
	平年	794	41.0	8.3	706	58.8	9.1
ふくさやか	R8年産 (平年比)	776 (123)	43.2 (107)	8.5 (+0.3)	590 (101)	65.2 (110)	9.3 (+0.3)
	平年	632	40.3	8.2	582	59.3	9.0
ファイバースノウ	R8年産 (平年比)	1176 (123)	21.9 (104)	9.0 (+0.1)	584 (75)	60.5 (127)	11.9 (+0.7)
	平年	956	21.1	8.9	775	47.5	11.2

※播種日は、令和7年11月5日。

※「ふくさやか」・「ファイバースノウ」の平年は、平成28～令和7年産(平成27～令和6年播)の10年間の平均値。

※「びわほなみ」の平年は、草丈、茎数は平成28,30～令和7年産(平成27,29～令和6年播)の9年間、葉数は平成30～令和7年産(平成29～令和6年播)の8年間の平均値。

※播種様式は条播(条間25cm)、設定播種量は8kg/10a。

表2 令和8年産（令和7年播）麦類作況調査の生育時期

農業技術振興センター（近江八幡市安土町大中）

基準播種日	びわほなみ						ふくさやか						ニューサチホゴールデン			ファイバースノウ		
	11/5			11/20			11/5			11/20			11/5			11/5		
産年	R8	平年	較差	R8	平年	較差	R8	平年	較差	R8	平年	較差	R8	平年	較差	R8	平年	較差
出穂期	4/3	4/6	-3	未	4/15		4/5	4/8	-3	未	4/17		3/22	3/25	-3	未	4/13	
開花期	未	4/19		未	4/24		未	4/19		未	4/25		-	-	-	未	4/19	
成熟期	未	5/30		未	6/4		未	5/31		未	6/4		未	5/14		未	5/25	

※平年は、「びわほなみ」は11/5播種が9か年（平成28～令和5,7年産）、11/20播種が8か年（平成28,30～令和5,7年産）、「ふくさやか」「ファイバースノウ」は9か年（平成28～令和5,7年産）、「ニューサチホゴールデン」は5か年（令和2～5,7年産）の平均値。

### 4月1日現在の麦の生育状況(農技センター作況調査)



「びわほなみ」



「ふくさやか」



「ファイバースノウ」

## 2 県内の状況

○気温は10月下旬～1月中旬は概ね平年並であったが、1月下旬と3月中旬は低く、2月中旬と3月下旬は高くなり変動が大きく推移している。降水量は11月以降平年並～少なく推移している。

○生育は概ね順調で、生育の早いほ場では、小麦、六条大麦は穂揃期を迎えており、平年よりやや早い生育となっている。

### 3 今後の管理

#### (1) 排水対策

○排水不良は根の伸長を妨げ、登熟期まで影響が及び、収量および品質低下を引き起こすので、溝に水がたまったままの状態にならないよう、排水口・排水路が詰まっていないかを今一度確認し、引き続き徹底した排水促進に努める。

#### (2) 小麦の実肥

○小麦の実肥は、**開花期（出穂 10 日後頃）に窒素成分で 3～4 kg/10a** 施用する。

ただし、莖数が少ないほ場（約 300 本/m<sup>2</sup>以下）では、2～3 kg/10a に減らす。

#### (3) 赤かび病防除

○小麦（びわほなみ）および六条大麦は、**開花始め～開花期とその 7～10 日後頃**に農薬を散布する。

○小麦（びわほなみを除く）は**開花始め～開花期**に、**二条大麦は穂揃い 10 日後頃**に農薬を散布する。

○農薬散布後に気温が高く曇雨天が続く場合は、防除効果を高めるため、最終散布の 7～10 日後頃に追加で農薬を散布する。特に、「びわほなみ」では 3 回目の農薬散布に対応できるように準備する。

#### 【留意点】

① 4 月初め時点で平年と比べて生育はやや早く、向こう一カ月の気温は高い（高い確率 80%（4 月 2 日大阪管区気象台発表））と予報されていることから、**出穂期は平年よりやや早い見込み。**

② 4 月初め時点では**開花期は 11 月中旬播種「びわほなみ」で 4 月第 4 半旬頃**と予測しているが、播種時期や地域により生育に大きな差があり、また、出穂から開花までの期間は気温によって変動することから、**出穂後の気温と開花状況をよく確認し、天候等に注意を払いながら適期の実肥施用や赤かび病防除に努める。**特に、**出穂から開花までの気温が高く推移すると、開花期が早まる可能性がある**ので注意する。

【参考サイト】

農業技術振興センター <http://www.pref.shiga.lg.jp/nougicenter/>

病害虫防除所 <http://www.pref.shiga.lg.jp/boujyo/>

彦根地方气象台 <http://www.jma-net.go.jp/hikone/>

早期天候情報 <https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/souten/>



農業技術振興センター



病害虫防除所



彦根地方气象台



早期天候情報

～農業情報の配信について～



- 滋賀県では、「防災・防犯等の情報をはじめとする滋賀の安全・安心のための情報やイベントのご案内など」を、ご希望の方へ情報配信しています。
- 台風等の気象災害や病害虫の発生が懸念される際に農業技術情報や農業に関するイベントのご案内など農業者向けの情報も配信しています。農業に関するタイムリーな情報収集手段の一つとして、是非ご利用ください。
- 詳しいサービスの説明、ご利用上の注意及び利用規約は下記の滋賀県ホームページをご覧ください。

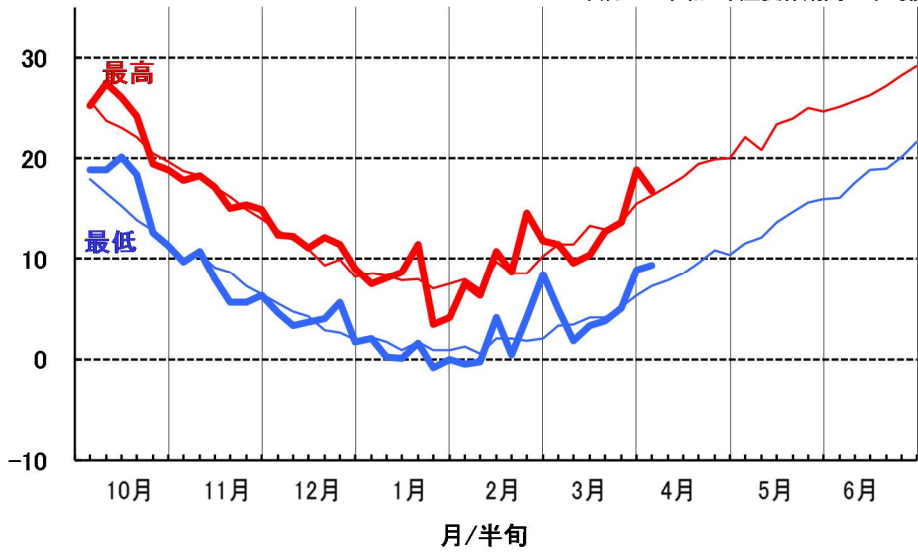
滋賀県ホームページ「しらしが（しらせる滋賀情報サービス）ご案内」

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kurashi/ict/306374.html>



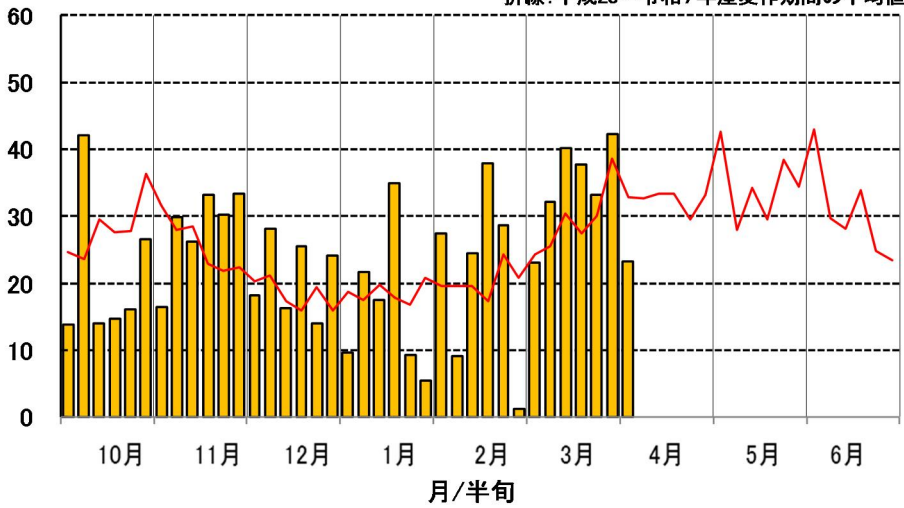
令和8年産(令和7年播) 麦作期間半旬別気象図(彦根気象台観測)

(°C) 【気温の推移(最高気温、最低気温)】 — 本年(令和8年産)  
 — 平成28~令和7年産麦作期間の平均値



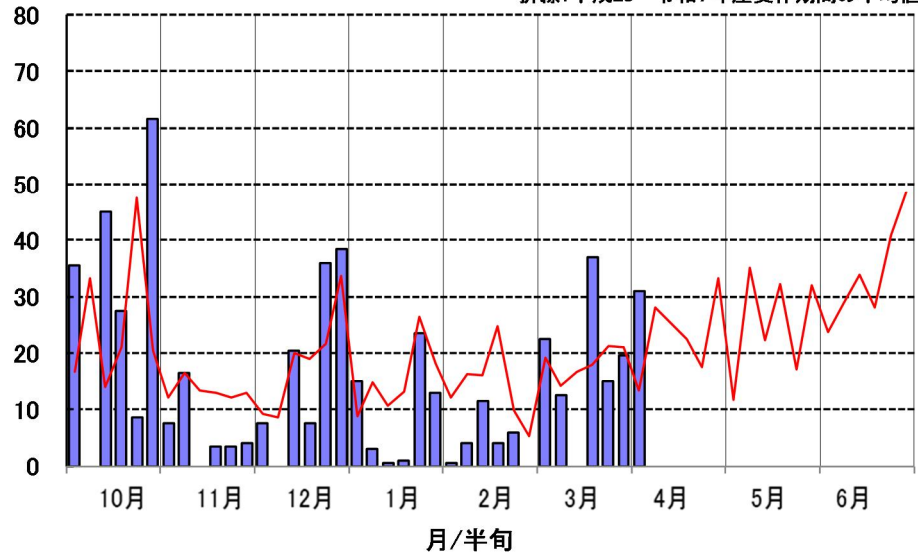
(hr) 【日照時間の推移】

棒線: 本年(令和8年産)  
 折線: 平成28~令和7年産麦作期間の平均値



(mm) 【降水量の推移】

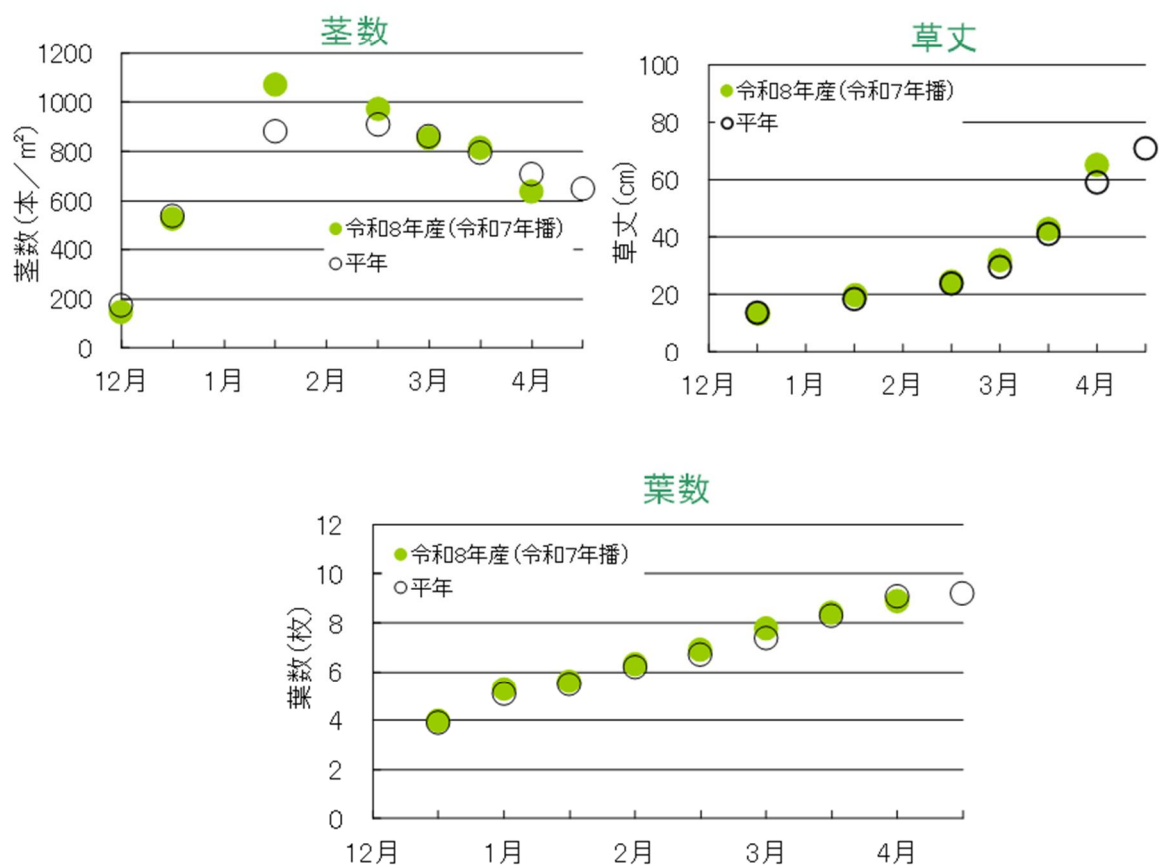
棒線: 本年(令和8年産)  
 折線: 平成28~令和7年産麦作期間の平均値



# 令和8年産生育調査結果(1)

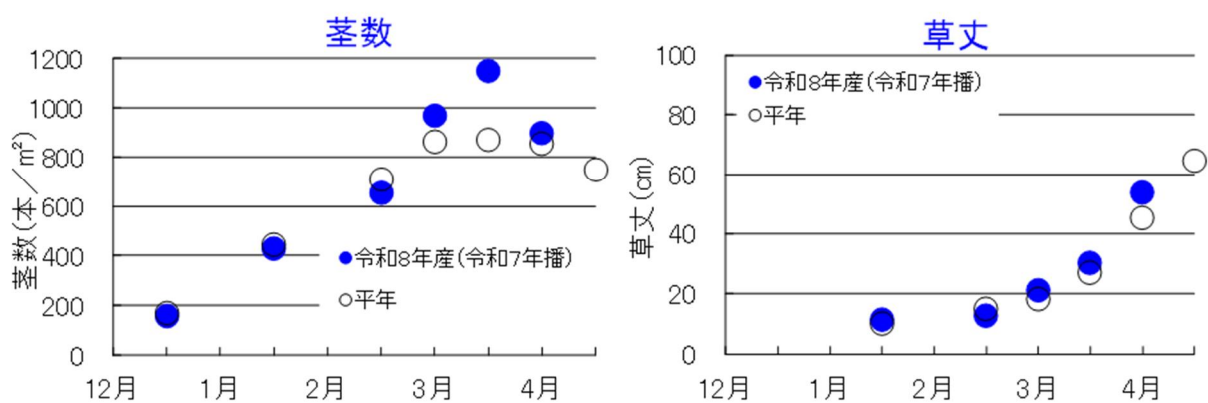
## 「びわほなみ」

### 令和7年11月5日播



### (参考)

### 令和7年11月20日播

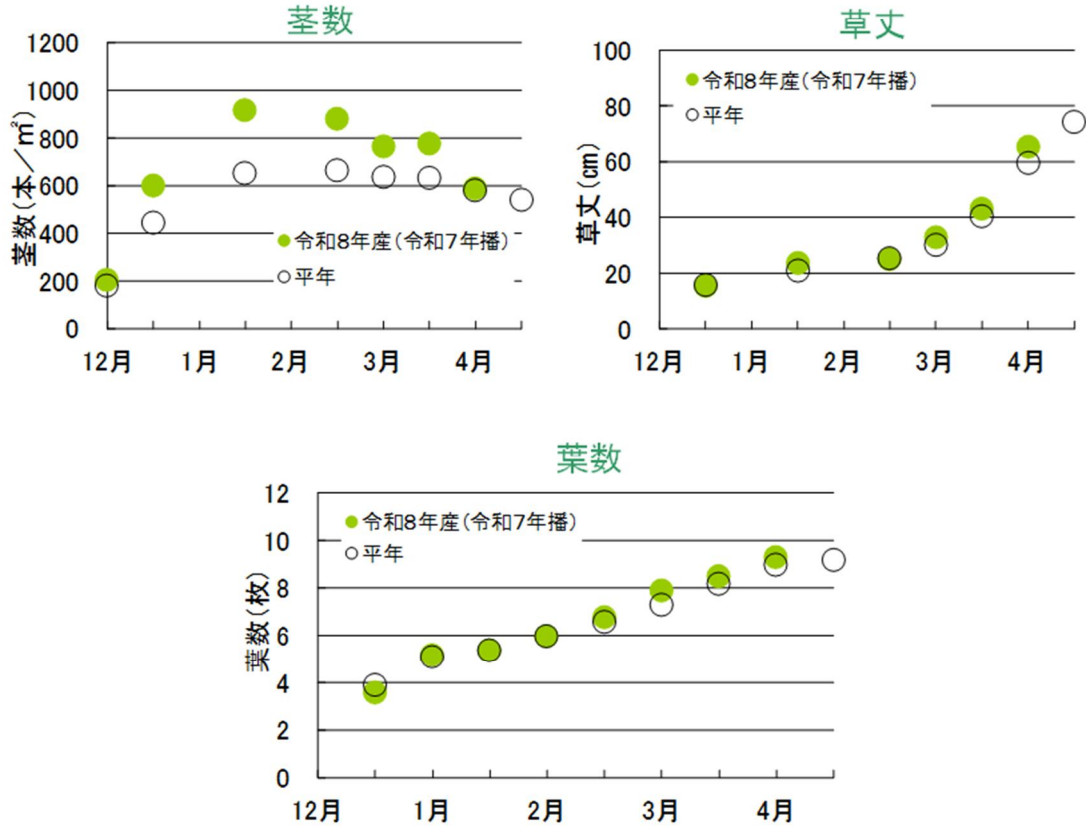


※草丈、茎数、葉数の平年値は、平成28,30～令和7年産(平成27,29～令和6年播)の9年間の平均値。

## 令和8年産生育調査結果(2)

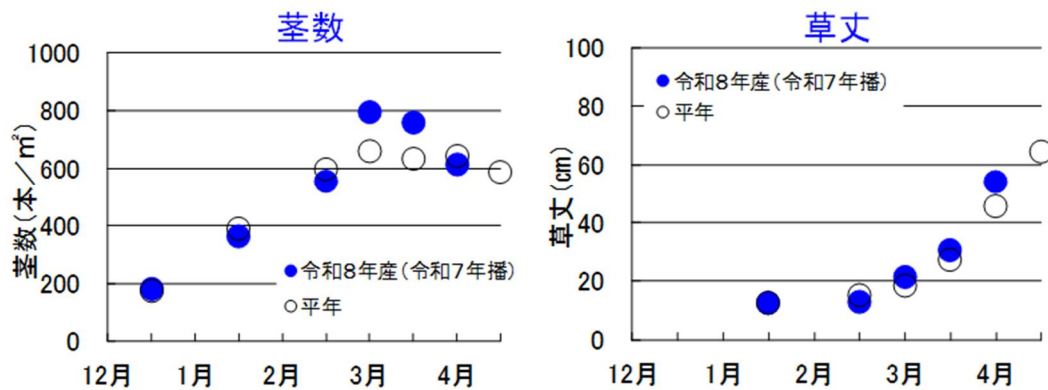
### 「ふくさやか」

#### 令和7年11月5日播



(参考)

#### 令和7年11月20日播

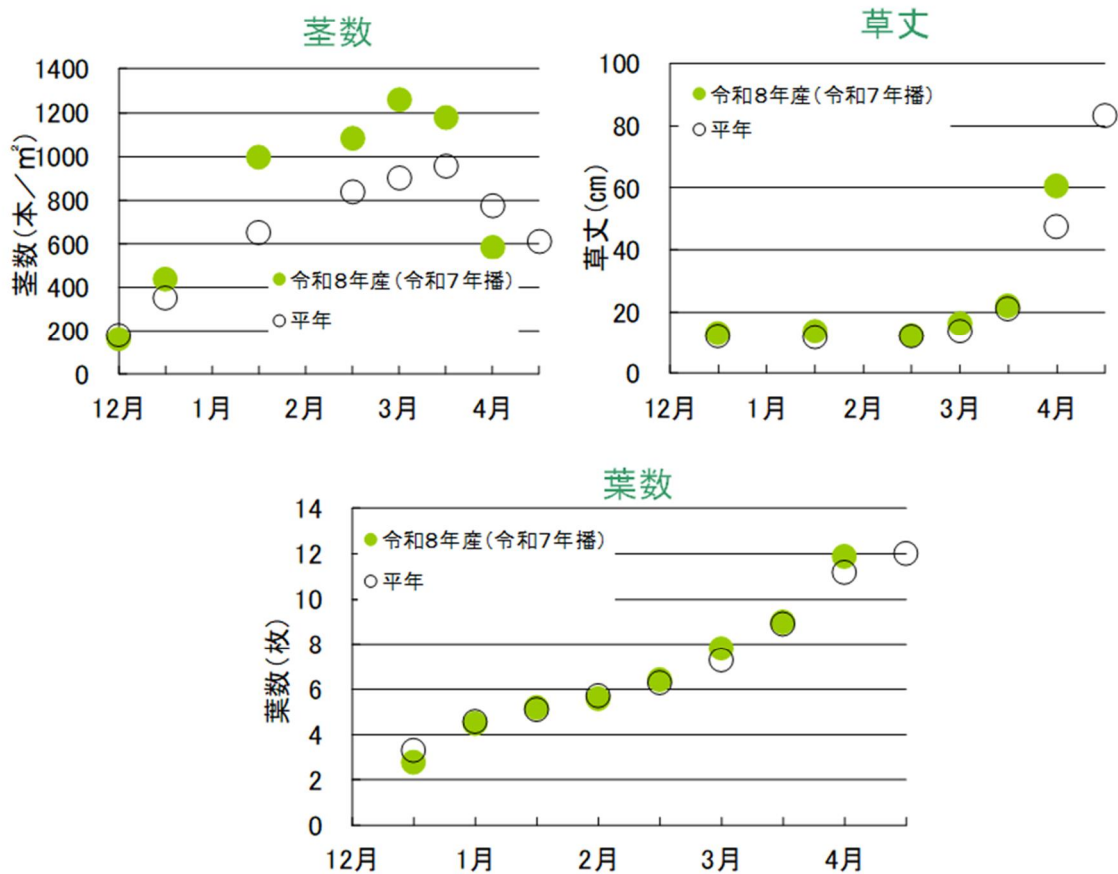


※草丈、茎数、葉数の平年値は、平成28～令和7年産(平成27～令和6年播)の10年間の平均値。

## 令和8年産生育調査結果(3)

### 「ファイバースノウ」

令和7年11月5日播



※草丈、茎数、葉数の平年値は、平成28～令和7年産(平成27～令和6年播)の10年間の平均値。



Instagram始めました

滋賀県農業技術振興センターの  
公式アカウントです  
各研究部門・農業大学校・  
農業革新支援部から  
旬の情報やお知らせを  
お届けします  
フォローをお願いします！

(写真は配信内容イメージです)



NOUGI\_SHIGA

各研究部門  
農業革新支援部



SHIGA\_NOUDAI

農業大学校



滋賀県農業技術振興センター